

コロナ禍とリモート食教育

講師：石田雅芳氏（立命館大学食マネジメント学部教授）

日時：2020年12月14日(月) 9:20～10:50 (参加無料)

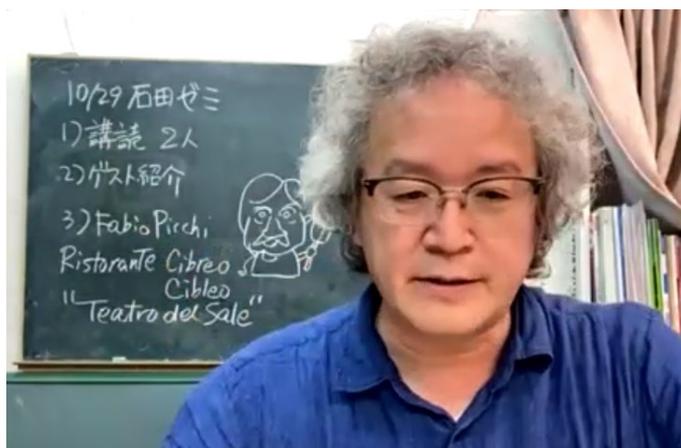
開催形式：Zoom を用いたリモート開催

対象：桃山学院大学関係者限定(学部生、大学院生、社会人聴講生、教職員)

事前登録が必要です。参加ご希望の方は、下記 URL にて登録申請をお願いします。申請時には**必ず@andrew.ac.jp のメールアドレスを記入してください。**
(それ以外のアドレスでは登録が拒否されます。)

備考：登録後、ミーティング参加に関する情報の確認メールが届きます。当日は確認メールの案内に従って Zoom にお入りください。なお、Zoom のご利用・操作に関するサポートはいたしかねますので、ご了承ください。

<https://zoom.us/meeting/register/tJ0rfuyqrD8vEt2Q9AlkFbYu2J-U9KuirB0r>



イタリアのスローフード協会では食文化の保護活動に長年携わった経験をもとに、現在は日本と各国を結ぶ国際的な食育にも貢献している石田雅芳先生。今年はコロナ禍のもと、オンラインの利点を生かして海外のゲストを授業に招く取り組みがメディアでも紹介されました。本講演会では、コロナ時代の食教育についてお話ししていただきます。

食文化やオンライン教育に興味のある方は、ぜひご参加ください。

石田雅芳氏の経歴：

同志社大学文学研究科博士前期課程修了、専門はイタリアルネッサンス美術。ロータリー財団国際奨学生としてフィレンツェ大学に学ぶ。フィレンツェ市公認ツアーリストガイド、スローフード協会本部の日本担当官、スローフード国際理事、スローフードジャパン副会長を経て、立命館大学食マネジメント学部教授。

お問い合わせ：桃山学院大学 学部事務室（担当：中森）

TEL: 0725-54-3131(代) MAIL:gakubuop@andrew.ac.jp